

2年 数理科学コース

小学校・中学校への出前授業を実施しました

2年生の数理科学コースの総合的な学習の時間の一環として、小学校・中学校への出前授業を行いました。

この取り組みは、「自然科学分野で学んだことや自分のもっている知識を人に伝えるためには、どのように表現すれば、相手に理解してもらえるのかを考える」ことを目的として実施しています。今年度は3年目の実施となります。

1月31日には浜甲子園中学校の2年生を対象に授業を行いました。テーマは「ザ、方程式」「はじめての数列」「発電の仕組み」「いろいろな理科」の4つです。

「発電の仕組み」では、火力発電のしくみを実験で披露したり、それぞれの発電のメリットデメリットを考えながら、班で話し合いながらエネルギーミックスを考えてもらいました。また、「いろいろな理科」では静電気の実験を行い、中学生から多くの悲鳴(?)がこだましました。

2月1日には甲子園浜小学校の6年生を対象に授業を行いました。テーマは「でんたくまほう」「楽しい図形」「光の不思議」「見えているものにだまされるな」の4つです。

「光の不思議」では、魔法使いに扮した高校生が登場。偏光板を使った実験を披露し小学生を驚かせていました。また、波の干渉をわかってもらうために、同じ振動数の音を2つのスピーカーから出して、教室を歩いてもらいました。音の大小を感じた小学生は「なんだかウオンウオンきこえる」と驚きの声が上がりました。

小中学生の感想を書いてもらいました。「知らなかったことが知れてよかったです。授業もおもしろくてすごく楽しかったです」「西宮東高校に将来行きたいです」などの感想をいただきました。



浜甲子園中学校での実験の様子です。



甲子園浜小学校で班対抗の理科クイズをしている様子です。